一九四〇年、源氏物語と運命的に出会い、
以来、七五年を超える年月、日本文学
研究の道を一筋に歩み続ける
ドナルド・キーンの人生。

1939
すべては、コロンビア大学に入学し、
席順で隣同士になった李君との
出会いから始まった。
ニューヨーク万国博覧会場で中国人学生、李君と

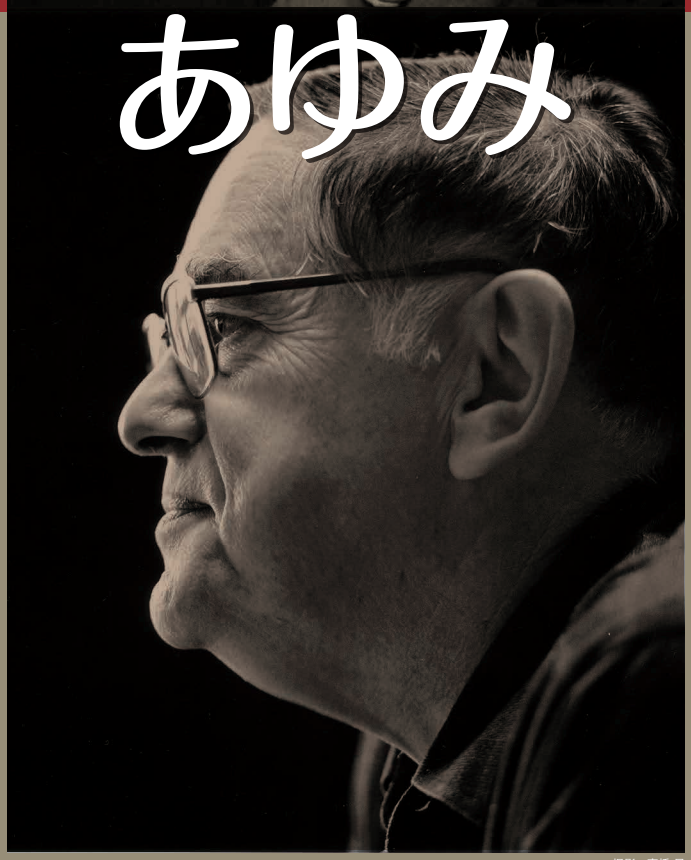
戦地から戻って母親、レナさんと
1946

1938
コロンビア大学入学の頃

写真で綴る（つづ）ドナルド・キーンのあゆみ

2012 写真提供：東京都北区
日本人となった日の記者会見
東京・北区役所で

2014
地元の商店街で買い物


撮影：高橋 昇

1945
激戦地沖縄で日本兵捕虜に
尋問するキーン将校

1956 撮影：渡部雄吉
狂言『千鳥』の太郎冠者を演じる
東京・喜多能楽堂で

1962 写真提供：文藝春秋
三島由紀夫とサンケイホール楽屋にて

1972 写真提供：新潮社
安部公房との対談

2008
文化勲章受章式。皇居にて

2016 平成28年

3/10（木）
▼
8/7（日）

開館時間	10時～17時（入館は16時30分まで）
休館日	毎週月曜日（祝日、振替休日の場合はその翌日） 12月26日～3月9日は冬季休館
入館料	大人500円・中高生200円・小学生100円 （入館料で特別企画展を観覧できます。）
主催	公益財団法人ブルボン吉田記念財団
後援	新潟県、新潟県教育委員会、柏崎市、柏崎市教育委員会、 東京都北区、東京都北区教育委員会、東京都北区立中央図書館、 新潟日報社、BSN新潟放送、N S T、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、 エフエムラジオ新潟、柏崎日報社、柏新時報社、柏崎コミュニテイ放送
協力	ブルボン

ドナルド・キーン・センター柏崎
DONALD KEENE CENTER KASHIWAZAKI
公益財団法人 ブルボン吉田記念財団
新潟県柏崎市諏訪町10-17 TEL 0257-28-5755
www.donaldkeenecenter.jp/